

事業概要【愛媛発の暮らし方改革提案と新たなコミュニティ形成による若者世代呼び戻しプロジェクト】

申請者	愛媛県、八幡浜市	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	701,168千円(144,143千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野(詳細)	地方への人の流れ分野
目的(効果)	・本県の将来を担う若者世代の地方回帰・定着の流れを力強く生み出す仕組みを構築し、自己実現を達成できる場所として、若者世代がゆとりと潤いのある豊かな生活を送ることができる移住地域づくりを目指す。 ・移住から定住までの重層的なサポート体制の構築により、移住者の定住促進と「人が人を呼ぶ好循環」の創出を図る。 ・オンライン移住コミュニティを活用し、本県への移住意識を醸成するとともに、移住不安要素を解消することで、移住意欲の向上を図る。		
事業概要・ 主な経費	【愛媛県】 ○若者世代の地域受入基盤強化事業(77,177千円 委託料、事務経費 等) ・南予地域での移住者受入態勢の強化 ・地域おこし協力隊OB・OG組織を活用した橋渡し人材の育成と地域との橋渡し機能強化 ・企業も含めた移住と仕事の一体的な移住定住支援相談ワンストップ窓口の運営 ・InstagramなどSNSを活用した定期的なアプローチによる愛媛ファンの呼び込み及び定着 ・県外からの帰省者や、その家族等をターゲットとした県での暮らしの魅力等のアピールによる県内出身者の呼び込み及び定着 ・企業や社員の成長と地域の課題解決を目指す企業合宿型ワーケーションのマッチング促進による企業版関係人口の創出 ・「地域みらい留学」参画校での学校体験等の実施及び県内全国募集実施校の生徒募集に係る情報発信 ○次世代型コミュニティ拡充事業(36,809千円 委託料) ・地域交流型の「コワーキングコミュニティ」の成果を継承したリモート関係人口を含めた移住潜在層向け「オンライン移住コミュニティ」の充実・大阪圏及び名古屋圏におけるPRの強化 ・地域おこし協力隊の活動ステージに応じた「先輩相談コミュニティ」の充実 ○暮らし方・働き方改革両面での人材誘致強化事業(10,413千円 委託料、講師謝金・旅費 等) ・県内一次産業女子のネットワークを活用した県内就農のPR、就農体験会の開催 ・SNS等の活用や講座・セミナーの開催による愛媛の農林業の魅力発信 【八幡浜市】 ○移住者受入のための市民の意識醸成(400千円 補助金) ・移住・定住に関する推進体制の整備 ○市の暮らし・魅力発信事業(2,884千円 補助金、委託料 等) ・定住支援員を設置し、ポータルサイトやSNSの活用、移住フェアへの参加等を通じて、当市の暮らし、魅力等を発信するとともに、多様な主体と連携しながら、ワンストップで相談に応じる ・創業セミナーの開催 ・首都圏等在住者のネットワークを活用した情報発信及び交流活動 ○ふるさと・キャリア教育推進事業(1,013千円 委託料、補助金 等) ・中学生がふるさとに愛着や誇りを持つこと、また地元企業への理解を深める目的とした大学との連携事業 ・県内小学生を対象にした県内企業等での職場体験の場の提供 ○UIターンによる新規就農者確保・育成事業(15,447千円 補助金) ・就農を目指す新規就農希望者に対する支援 ・新規就農者の創出に向けた各種就農相談活動、マッチング等支援 ・みかんアルバイトを契機とした新規就農者確保、関係人口拡大のための、アルバイト受け入れ支援 ・Iターン就農者等の居住用の空き家改修に係る補助 ・Iターン就農促進に向けた働きやすい環境整備のために必要な経費に対する補助		
KPI	①県外からの移住者数に占める20代及び30代の人数(+2,289人) ②県外からの移住者に占める20代及び30代の割合(+11.7%) ③地域おこし協力隊の定着率(+11.5%) ④地域留学入学生徒数(+290人)	関連URL	https://www.pref.ehime.jp/page/50114.html